「越前市市有建築物耐震化計画（三期）」　概要版

（令和２年３月策定）

【計画の目的等】

○ 目的

・「越前市建築物耐震改修促進計画」及び「越前市公共施設等総合管理計画」に基づき、市有建築物の更なる耐震化を図ることにより、地震時の利用者の安全確保はもとより、震災時の公共建築物の役割を確保し、安全で安心なまちづくりを推進していくことを目的とする。

○ 計画期間

・上位計画である「越前市公共施設等総合管理計画」の第一期計画期間に合わせ、令和２年度 ～ 令和８年度（７年間）を本計画の計画期間とする。

○ 計画対象建築物

・市有建築物のうち、建築基準法第２０条に規定される構造計算が必要な建築物（木造で延べ面積５００㎡を超えるもの、非木造で２階建て以上又は延べ面積２００㎡を超えるもの）とする。

【耐震化の現状】［表－１］

・市有建築物の耐震化率 ：　**７５．２ ％**

・特定建築物の耐震化率 ：　**８８．０ ％**

［表１］市有建築物の耐震化状況　　　　　　　　　　　　　　　　（令和元年度末）

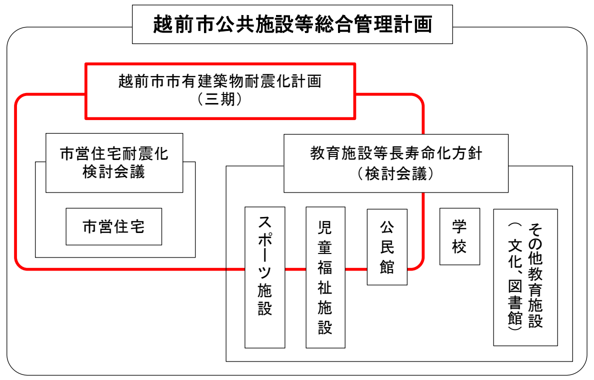
分　類	建築物の総棟数	計画対象建築物 ①=②+③	新耐震基準の建築物 ②	旧耐震基準による建築物 ③=④+⑤+⑥+⑦	耐震性（有） ④	耐震改修（済） ⑤	耐震性（無） ⑥	未診断 ⑦	耐震化率 ⑧=(②+④+⑤)/①
全　体	639	355	207	148	20	40	29	59	75.2%
特定建築物	108	108	63	45	5	27	13	0	88.0%

【耐震化計画の方針】

○ 基本的な考え方

・規模及び用途による重要性から、対象建築物としては、多数の者が利用する**特定建築物（市営住宅、武道館）**と、日常的に児童等が利用する**児童福祉施設（児童センター）**、及び**災害時の防災地区拠点基地（地区公民館）**を優先的に位置付ける。

・「越前市公共施設等総合管理計画」を上位計画とし、計画期間内に取り組む施設のうち、市営住宅は市営住宅耐震化検討会議で、児童福祉施設及び地区公民館、スポーツ施設（武道館）に関しては教育施設等長寿命化検討会議にて検討し、耐震化の方針を決定する。



○ 三期計画の方針

（１）市営住宅について（市営住宅耐震化検討会議）

１）特定建築物のうち、耐震性が低い施設（診断ランク、Is 値、建築年）から取り組むこととし、令和２年度策定する長寿命化計画に位置付け、順次耐震補強を進める。

２）施設数や規模が大きく、また、工事中の入居者の移転等も必要なため、１２棟すべてを計画期間内（令和８年度まで）で実施する事は困難なため、計画期間後も引き続き取り組み、令和１１年度までに耐震化を完了する。

（１２棟）

分類		建築物名称	建築年	構造	階数	延床面積	診断ランク	Ｉｓ値	実施時期
市営住宅	特定建築物	王子保団地	S　52	ＲＣ	5	1,789.33	C	0.39	三期計画で実施
		北日野団地　１号館	S　53	ＲＣ	5	1,886.80	C	0.42	
		村国団地	S　48	ＲＣ	4	1,130.66	C	0.45	
		緑団地	S　47	ＲＣ	4	1,130.66	C	0.46	
		北日野団地　２号館	S　54	ＲＣ	5	1,917.86	C	0.49	
		春日団地　Ｂ棟	S　54	ＲＣ	4	1,028.25	C	0.5	
		北日野団地　３号館	S　55	ＲＣ	5	1,886.80	C	0.5	
		上太田団地	S　56	ＲＣ	5	1,981.40	C	0.5	三期計画以降（令和１１年度まで）に実施
		武生南団地　３号館	S　57	ＲＣ	4	1,586.04	C	0.5	
		馬塚団地　Ｂ棟	S　51	ＲＣ	4	1,242.92	C	0.51	
		馬塚団地　Ｃ棟	S　50	ＲＣ	4	1,242.92	C	0.59	
		武生南団地　２号館	S　56	ＲＣ	4	1,534.16	C	0.59	

（２）児童福祉施設、地区公民館、スポーツ施設（武道館）について（教育施設等長寿命化方針）

１）児童福祉施設、地区公民館、スポーツ施設（武道館）については、教育施設等長寿命化検討会議の中で検討し、教育施設等長寿命化方針に基づき、耐震性が低い施設（診断ランク、Is 値）から取り組み、計画期間内にて順次耐震化を進める。

（１１棟）

分類		建築物名称	建築年	構造	階数	延床面積	診断ランク	Ｉｓ値
教育施設等	児童福祉施設	南中山児童館	S　56	ＲＣ	2	925.91	D	0.36
		北日野児童センター	S　55	ＲＣ	1	281.65	B	0.47
	地区公民館	南中山公民館	S　56	ＲＣ	2	925.91	D	0.36
		花筐公民館	S　52	ＲＣ	2	612.00	D	0.48
		神山公民館	S　49	ＲＣ	2	332.10	C	0.44
		武生南公民館	S　48	ＲＣ	2	427.58	C	0.45
		白山公民館	S　51	ＲＣ	2	434.90	C	0.45
		北新庄公民館	S　52	ＲＣ	2	450.97	C	0.46
		武生西公民館	S　50	ＲＣ	2	444.90	C	0.58
		吉野公民館	S　53	ＲＣ	2	453.54	C	0.61
		味真野公民館	S　55	ＲＣ	2	512.62	C	0.63
	スポーツ施設（特定建築物）	武道館	S　54	ＲＣ	2	2,589.67	C	0.61

※ 南中山児童館と南中山公民館は複合施設のため棟数は１棟とカウント

【今後の方針】

・「市公共施設等総合管理計画」に基づき、長期的な視点に立った公共施設の更新、統廃合、長寿命化計画と整合性を取りながら耐震化に努める。

・耐震化については、設備更新・バリアフリー化及び施設の機能向上などの長寿命化工事と併せて検討し、建物の機能保全や安全対策など必要な対策にも努める。